

学校推薦型選抜 公募推薦選抜＜A日程＞

対象学部

● 人文学部 ● 国際学部 (日本学科＜留学生対象＞を除く) ● 体育学部 ● 医療学部 (看護学科は専願制)

※募集定員については、P.3～P.4を参照してください。

ポイント

調査書(学習成績の状況)の評価が得点にプラス。得意な試験方式・試験型を選択可能(複数方式・型での受験も可能)。

「基礎学力」と「小論文(文章読解型)」を1日で受験可能。最大で4学科への出願が可能。

基礎学力方式、3種目選択型合格者の中から成績優秀者に奨学金給付。

※基礎学力では、国語・英語・数学から2科目を選択する。

※【全学部】「基礎学力方式」と「小論文方式」から選択可能。さらに両日・両方式を受験することも可能。

両日・両方式とも受験した場合は、各日の合計点のうち、高い日の点数により判定を行う。

※【体育学部】「スポーツ特技型」「体力テスト型」「3種目選択型」から選択可能。さらに全ての型を受験することも可能。

※体育学部について1日目にスポーツ特技型および体力テスト型を受験した場合には、同日に行う基礎学力方式および小論文方式の同時受験は不可。

2日目の3種目選択型を受験した場合には、同日に行う基礎学力方式および小論文方式の同時受験は不可。

入試方式

● 基礎学力方式(両日 全学部) ● スポーツ特技型(1日目)(体育学部のみ)

● 小論文方式(両日 全学部) ● 体力テスト型(1日目)(体育学部のみ)

● 3種目選択型(2日目)(体育学部のみ)

選抜方法

＜全学部＞

(両日)「基礎学力」と「調査書」、「小論文(文章読解型)」と「調査書」により選抜する。

＜体育学部＞

(1日目)スポーツ特技型は、「課題小論文」「書類(競技成績証明書)」「調査書」により選抜する。

体力テスト型は、「課題小論文」「体育実技(体力テスト)」「調査書」により選抜する。

(2日目)3種目選択型は、「課題小論文」「面接」「体育実技(3種目)」「調査書」により選抜する。

学部	選考方法・試験科目				時間	配点	合計点
全学部	併願可 (看護学科のみ専願)	基礎学力方式 (両日)	調査書		—	50点	150点
			科目試験	基礎学力(国語・英語・数学)	80分	100点	
		小論文方式 (両日)	調査書		—	50点	150点
			科目試験	小論文(文章読解型)	80分	100点	
体育学部	併願可	スポーツ特技型 (1日目)	調査書		—	50点	250点
			科目試験	課題小論文(800字程度)	60分	100点	
			書類審査	競技成績証明書	—	100点	
		体力テスト型 (1日目)	調査書		—	50点	250点
			科目試験	課題小論文(800字程度)	60分	100点	
			体育実技	握力・立ち幅跳び	—	100点	
		3種目選択型 (2日目)	調査書		—	50点	210点
			科目試験	課題小論文(800字程度)	60分	50点	
			面接	集団	—	50点	
			体育実技	3種目	—	60点	

※科目試験はマークシート方式とする。 ※人文学部国文学国語学科は国語、国際学部英米語学科は英語、医療学部臨床検査学科は数学を必須科目とする。

※体力テスト型の実技試験についてはP.23を参照。

調査書について

人文学部・医療学部看護学科＝[全体]の学習成績の状況×10

ただし、人文学部国文学国語学科＝[国語]の学習成績の状況×10

人文学部歴史文化学科＝[地理歴史]の学習成績の状況×10

国際学部＝[国語]の学習成績の状況×5＋[外国語]の学習成績の状況×5

体育学部＝[全体]の学習成績の状況×5＋[保体]の学習成績の状況×5

医療学部臨床検査学科＝[数学]の学習成績の状況×5＋[理科]の学習成績の状況×5

「調査書」＝記述部分により、主体的に学習に取り組む態度を評価する。(ただし点数化しない)

3種目選択型 実技試験について

※体育学部の3種目選択型の実技試験は、各群よりそれぞれ1種目、合計3種目を選択して受験する。

・I群(4種目①～④)から1種目を選択する。

・II群(2種目⑤～⑥)から1種目を選択する。

・III群(3種目⑦～⑨)から1種目を選択する。

種目については、P.24参照

日程

出願期間	Web登録・出願書類郵送/2025年10月14日(火)～11月5日(水) <必着>
試 験 日	2025年11月13日(木) (全学部＜基礎学力＞<小論文>、体育学部＜スポーツ特技型><体力テスト型>)
	2025年11月14日(金) (全学部＜基礎学力＞<小論文>、体育学部＜3種目選択型>)
合格発表	2025年11月21日(金)
入学手続	第1次/2025年12月10日(水)【入学金】 第2次/2026年1月20日(火)【春学期分納付金と入学手続書類】 <必着>

出願資格

つぎの(1)および(2)のいずれにも該当する者。

(1)本大学の建学の精神を理解しその趣旨にそう者

(2)つぎの各号の一に該当する学校を2025年3月から2026年3月までに卒業(修了)した者

および卒業見込み(修了見込み)の者で、出身学校長の推薦する者

①高等学校もしくは中等教育学校

②高等専門学校第3年次

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた

文部科学大臣の指定する専門学校および専修学校の各高等課程

④その他前各号と同等以上と本大学が認める学校

ただし、体育学部志願者は上記(1)(2)に加えて、スポーツ特技型は下記の(3)にも該当する者。

(3)スポーツの分野において積極的な活動を行い、専門種目での高い競技レベルを目指す者

出願書類

1.入学志願書・写真票(ネット出願後ダウンロード)

2.推薦書(本学所定用紙)

3.調査書(開封無効)

4.競技成績証明書(本学所定用紙) <【体育学部】スポーツ特技型志願者のみ>

5.競技成績を裏付ける資料 <【体育学部】スポーツ特技型志願者のみ>

都道府県大会以上の成績を証明できる書類<プログラム、賞状、新聞、雑誌等のコピー可>

(団体競技については、各大会のエントリーメンバーであることを証明できる書類も同封してください)

※2出願以上で受験する場合、推薦書および調査書は各1通の提出で可。

※2026年度入学者選抜において本学の入学試験に欠席したり、不合格となった方が再受験される場合は、前回提出された出願書類は流用しないため、改めての提出をお願いいたします。

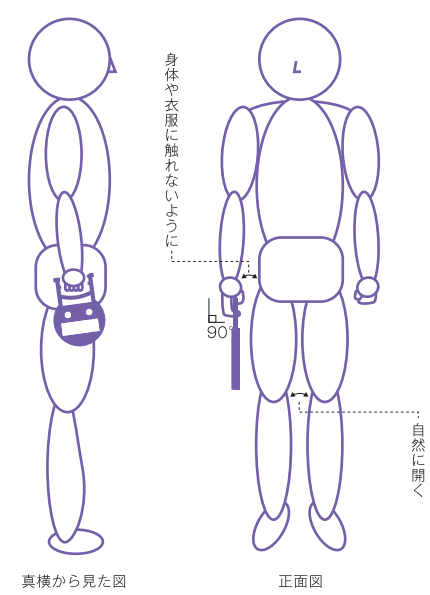
本学所定用紙ダウンロード



＜体力テスト型＞の実技試験について

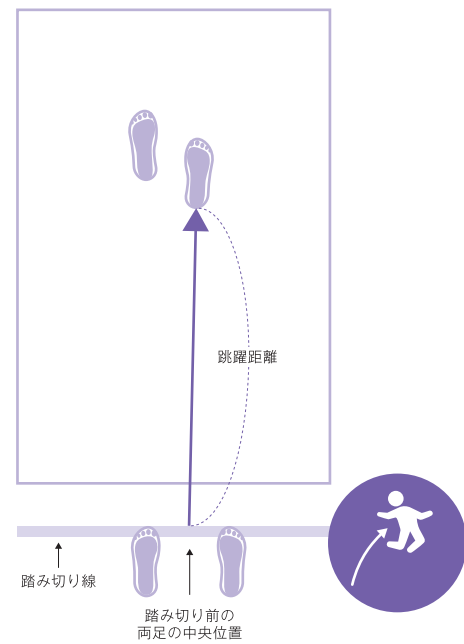
握力

- 試験は1回(右左2回ずつ)とする
 - 方法
 - (1) 握力計の値の表示面が外側になるように持ち、図のように握る。
この際、人差し指の第2関節が、ほぼ直角になるように握りの幅を調節する。
 - (2) 直立の姿勢で両足を左右に自然に開き腕を自然に下げ、握力計を身体や衣服に触れないようにして力いっぱい握りしめる。
この際、握力計を振り回さないようにする。
 - 記録
 - (1) 右左1回ずつ、練習を行う。
 - (2) 右左交互に2回ずつ実施する。
 - (3) 記録はキログラム単位とし、キログラム未満は切り捨てる。
 - (4) 左右おのおののよい方の記録を平均し、キログラム未満は四捨五入する。
- [実施上の注意]
- (1) このテストは、右左の順に行う。



立ち幅跳び

- 試験は2回とする
 - 方法
 - (1) 両足を軽く開いて、つま先が踏み切り線の前端にそろうように立つ。
 - (2) 両足で同時に踏み切って前方へとぶ。
 - (3) 両腕の動作を使ってもよい。
 - 記録
 - (1) 練習を1回行う。
 - (2) 身体がマットに触れた位置のうち、最も踏み切り線に近い位置と、踏み切り前の両足の中央の位置(踏み切り線の前端)とを結ぶ直線の距離を計測する(図を参照)。
 - (3) 記録はセンチメートル単位とし、センチメートル未満は切り捨てる。
 - (4) 2回実施してよい方の記録をとる。
- [実施上の注意]
- (1) 踏み切りの際には、二重踏み切りにならないようにする。
 - (2) 着地時に、着地した足が動いた場合はやり直しとするが、1回までとする。



体力テスト採点基準 テスト得点表から修正 - 実技の採点は各100点、200点満点とし100点に換算する(2分の1)

得点	男子 握力	女子 握力	男子 立ち幅跳び	女子 立ち幅跳び
100	56kg 以上	36kg 以上	265cm 以上	210cm 以上
90	51～55	33～35	254～264	200～209
80	47～50	30～32	242～253	190～199
70	43～46	28～29	230～241	179～189
60	38～42	25～27	218～229	168～178
50	33～37	23～24	203～217	157～167
40	28～32	20～22	188～202	145～156
30	23～27	17～19	170～187	132～144
20	18～22	14～16	150～169	118～131
10	17kg 以下	13kg 以下	149cm 以下	117cm 以下

※新体力テスト実施要項(12歳～19歳対象)文部科学省

＜3種目選択型＞の実技試験について

体育学部の3種目選択型の実技試験にあつては、
各群よりそれぞれ1種目、合計3種目を選択して受験する。

- Ⅰ群(4種目①～④)から1種目を選択
- Ⅱ群(2種目⑤～⑥)から1種目を選択
- Ⅲ群(3種目⑦～⑨)から1種目を選択

群	領 域	種 目	試 験 内 容
Ⅰ	器械運動	①マット運動	次に示す一連の演技を行う 「片足水平立ち(2秒静止)、側方倒立回転～伸膝前転、倒立前転～その場とび1/2ひねり～後転倒立」
		②ハードル走	3台 アプローチ12m 男子 高さ838mm、インターバル6.5m or 7.5m 女子 高さ762mm、インターバル6m or 7m
	水 泳	③クロール	25m (水中からのスタート)
		④平泳ぎ	25m (水中からのスタート)
Ⅱ	球 技	⑤バスケットボール	パス、ドリブルからのシュート
		⑥バレーボール	オーバーハンドパス、アンダーハンドパス
Ⅲ	武 道	⑦柔 道	礼法、受け身、補助員を相手に指定された技を(3回)行う
		⑧剣 道	礼法、空間打突(素振り)、足さばき
	ダンス	⑨創作ダンス	課題曲にあわせて約40秒踊る



◀ 実技試験に必要なものは、こちらから。
二次元バーコードを読み取り、＜実技試験に必要なもの＞をご確認ください。